

京都高齢者大学校・京都社会人大学校北近畿校の運営を

長浜バイオ大学から NPO 法人京都社会人大学校に移行します。

2025 年 9 月 8 日 特定非営利活動法人京都社会人大学校理事長 鈴木元
京都社会人大学校校長 井口和起

京都高齢者大学校(以下、京都校)ならびに京都社会人大学校北近畿校(以下、北近畿校)は、学校法人関西文理学園長浜バイオ大学の生涯学習と地域貢献等を目的に京都校は同大学の京都キャンパス河原町学舎を主会場とし、北近畿校は福知山市で開講・運営してきました。

しかし昨年末、同大学から学舎の老朽化等により、2026 年度以降、京都キャンパスの継続使用が出来ないと判断され、併せて京都校・北近畿校の事業は取りやめざるを得ないとの連絡がありました。

2013 年の創立以来、13 年間事業を展開し、京都校・北近畿校あわせて 1000 名近い受講生が学んでいる今日、事業を展開してきた事務局スタッフが中心となって、この事業の継続を検討してきました。その結果、2025 年 5 月 30 日に特定非営利活動法人京都社会人大学校(略称・NPO 法人京都社会人大学校)設立総会を開催し、その下に、京都校・北近畿校の二つの事業を継続することにしました。そして 7 月 15 日、法務局において法人登記を完了しました。

9 月 1 日、学校法人関西文理総合学園と NPO 法人京都社会人大学校は業務委託契約を結び、現在開講しています京都高齢者大学校ならびに京都社会人大学校北近畿校の講座はそのまま継続実施することになりました。

2026 年度以降、学校の名称は京都社会人大学校京都校(略称・京都校)、京都社会人大学校北近畿校(略称・北近畿校)とします。

理事長は鈴木元、副理事長に杉山勉(京都校事務局長)と小川正(北近畿校事務局長)、校長に井口和起(元・京都府立大学学長ならびに前福知山公立大学学長)、副校長に原田敬一(佛教大学名誉教授)がそれぞれ就任いたしました。

2026 年度以降、京都校の座学の教室として平安女学院中学校高等学校の校舎を土・日曜日にお借りして開講することになりました。北近畿校は従来どおり JR 福知山駅前の市民交流プラザふくちやまを中心に開講いたします。

校外講座は基本的に 2025 年度講座を継続する予定です。

なお学費については、現状維持を基本といたします。

事務所は京都機関紙会館の一室をお借りすることになりました。

こうして 2026 年度以降も事業を継続し、両校を開講する条件を確保出来ました。

今後 2026 年度開講カリキュラムの確定作業を行い、12 月の初旬にご案内の予定です。広く社会的な共感・支持を得て進めたいと思いますのでよろしくお願いたします。

この件に関する情報は随時ホームページに掲載いたします。